



インターネットの危険から子どもたちを守ろう!

① 子どもが何に興味をもっているか知っていますか

インターネット上にはいろいろな情報があふれています。中には子どもにとって刺激が強すぎるものや、反社会的行動を助長するもの(いじめ、薬物乱用、性的コンテンツ、暴力、窃盗などの犯罪)も多くあります。インターネットやSNSを利用している子どもたちが、日頃からどんな情報を得ているか関心を持って、見守ってください。

② 子どもがやりとりしている相手はどんな人ですか

インターネット上では、子どもが見ている配信者、ゲーム実況者、趣味友達など、さまざまな相手と簡単につながる事ができます。

子どもにとって、いつも見ている人は「知らない人」ではありません。自ら進んで個人情報を提供しトラブルになるケースも多くあります。

③ 日頃のコミュニケーションが子どもを守る防波堤です

保護者が子どもたちに関心を寄せて肯定的に接することがいざという時の相談につながります。心配事やトラブルが大きくなる前に、一緒に考え解決する警察安全相談窓口や少年サポートセンターがあります。お気軽にご相談ください。七尾警察署 ☎53-0110

子どもたちへ

犯罪に巻き込まれるサイン!!

ゲームやSNSで

- ・怖いこと
- ・心配なこと
- ・お金や写真を要求されること
- ・「会いに行く」「会いに来て」

などということがあったら、おうちの人や学校の先生など大人の人にお話してください



雪が降ったら気を付けて!

- ・駐車中の車内での一酸化炭素中毒に注意する。
- ・屋根雪が落ちそうなところは注意して歩く。
- ・冬のヒートショックに注意する。
- ・除雪作業はご近所さんに声を掛けて、2人以上で行いましょう。



2月1日(日)
スタート

いしかわ救急安心センター事業 救急医療相談窓口

「#7119」

自分で病院へ行く? 救急車を呼ぶ?
迷ったら「#7119」にご相談ください。

#7119とは

急なケガや病気をしたときに、救急車を呼んだ方がいいのか、今すぐに病院に行った方がいいのかなどの判断に迷った際の相談窓口です。

#7119をダイヤルすることで、24時間体制で専門家からアドバイスを受けることができます。



対応内容の例

- ・医療機関への受診の必要性や対処方法などをアドバイス
- ・受診できる医療機関のご案内
- ※**緊急・重症**の場合は、迷わず**119**へ



相談窓口の概要

- ・受付時間：24時間365日
- ・相談員：医師、看護師など
- ・外国語22カ国語に対応
- ・短縮ダイヤルがご利用できない場合(ダイヤル回線・IP回線など)
☎076-213-7119